

8月6日～8月10日ベルギーからのYCE生を迎えて

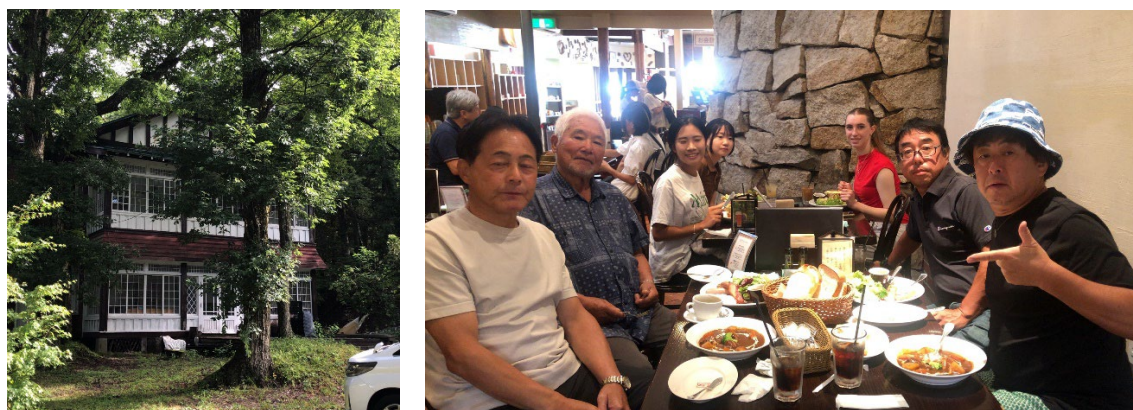
18歳のElenore Claeys（エレノア・クレイ）さん、ベルギーの首都ブリュッセルより100キロ離れたウラルテゲムペーテゲムからYEC生としてやってきました。

8月6日上尾ライオンズクラブ8月第二例会（YCE生歓迎例会）となり通訳の稲橋葉奈様と例会に参加していただきました。

上尾市市長畠山 稔様も歓迎例会に参加いただき、上尾市のイメージキャラクターの『アッピー関連グッズ』をプレゼント。



8月7日～8日は、上尾ライオンズクラブメンバーのL深山英孝所有の軽井沢別荘に宿泊し、避暑地軽井沢を観光。



後方：YCE生（エレノア・クレイさん）と通訳
会長L箕輪 登、幹事L木檜 敏明、L深山 英孝
330-C地区GMTコーディネーターL祢津 尚人

8月9日～10日／ホストファミリーにて
ベルギーからの妖精（YCE生）を迎えて

オランダのダッチ語、そして英語、仏語、独語を話す18歳の少女 エレノア・クレイさん、ベルギーの首都ブリュッセルより100キロ離れたウラルテゲムペーテゲムから YEC 生としてやってきました。3年前に亡くなった祖父、そして父親と2代つづくライオンズマン、ライオンズ・デ・パント・ミレニウムというクラブに所属。父親は10代のころに YE 生として来日、娘さんにも同じように日本を体験して欲しかったそうです。

彼女は、一年前には YCE 生としてメキシコを訪問、来日前の6月にはブラジルから2名の YCE 生を自宅に受け入れる経験をしていました、さすがに余裕です。ベルギーの法律では17歳で運転免許、18歳で飲酒が可能という、50歳代で既におじいちゃん、軽井沢へ同行した上尾 LC の皆さん、とても若く40歳代にみえたそうですよ。携帯のラインはなくてインスタグラムでのやり取り、飲食店のメニューも写メで変換、食材の説明などは必要ありませんでした。

居酒屋に行ってみたいとのことでご案内、座敷に座布団、いろいろ出てくるつまみ、にぎやかな酔客の喧騒に驚いたり笑ったり、タバコのけむりにはびっくりしていました。

日本最後の1日、疲れているだろうからゆっくりするかと思いきや、明日の飛行機で休むから大丈夫といわれて、いざ出発。中央道で河口湖、スバルラインで富士山5合目へ、曇っていましたが一時の晴れ間、登山気分も味わって遅い昼食は鉄鍋のほうとう、おいなりさんを完食。滞在中の感想を聞けば観光はとても楽しく、食べ物は最高においしかったと笑顔。

早朝の羽田空港第2ビルでサヨウナラ、翌日のインスタグラムに無事帰国の連絡、サンキュー！また、行きますの文字が。



ホストファミリー：上尾ライオンズクラブ L河野 淳二

(記) ホストファミリーL河野 淳二